



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 株式会社アйдママーケティングコミュニケーション 上場取引所 東
 コード番号 9466 URL https://www.e-aidma.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 蛭谷 貴
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 中川 強 TEL 076-439-7880
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,503	△37.1	185	△67.0	200	△65.5	56	△85.4
2020年3月期第3四半期	7,161	—	563	—	580	—	385	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 102百万円 (△71.6%) 2020年3月期第3四半期 360百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	4.28	—
2020年3月期第3四半期	28.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,861	3,730	63.6
2020年3月期	5,992	4,012	66.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,726百万円 2020年3月期 4,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2021年3月期	—	4.50	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2021年3月期の配当につきましては「未定」とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	13,520,000株	2020年3月期	13,520,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	440,991株	2020年3月期	91株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	13,153,190株	2020年3月期3Q	13,519,909株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提となる条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年の日本政府による緊急事態宣言の解除後における外出自粛・休業要請等の緩和や各種政策の効果等により一部限定的に持ち直しの動きがありましたが、2021年1月に緊急事態宣言が再発令となるなど、依然として新型コロナウイルス感染症の収束見通しが明確に立っておらず、世界的な感染症再拡大等の影響に十分留意する状況が続くと見込まれます。

当社グループの主たるクライアントである流通小売業界においても、安全衛生の強化や店内における混雑を回避するため、広告をはじめとする販売促進活動を自粛することとなり、当社グループの経営環境は厳しい状況が継続しております。

このような環境の中、当社グループにおいても、販売促進支援の営業・提案活動の自粛を余儀なくされた結果、年末商戦で一部需要が回復したものの当第3四半期連結累計期間における業績への影響は大きくなっております。

2020年の年末頃より徐々にクライアントの販売促進活動が戻りつつありましたが、年明けの緊急事態宣言の再発令を受け、今後の見通しについても依然として不透明な状況となっております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、上記の自粛期間中の人件費、地代家賃の固定費等120,179千円及び、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い発生したたな卸資産評価損24,211千円を特別損失へ計上しております。

当社グループでは、今後、幅広い業種でデジタルトランスフォーメーションの進展が進むと考えており、当社グループの㈱ニューフォリアが2021年1月よりサービスを開始したスマートフォン向けアプリを直感的に開発・運用できるクラウド型のアプリプラットフォームである「ラクリ」サービスや、電子棚札ソリューション、デジタルサイネージソリューション等のIoT領域に注力してまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,503,258千円（前年同四半期比37.1%減）、営業利益は185,706千円（前年同四半期比67.0%減）、経常利益は200,321千円（前年同四半期比65.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は56,324千円（前年同四半期比85.4%減）となりました。

なお、当社グループの事業は統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ131,492千円減少し、5,861,411千円となりました。これは主に現金及び預金が281,960千円減少した一方、売掛金が82,894千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ150,469千円増加し、2,131,218千円となりました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ281,961千円減少し、3,730,192千円となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い56,324千円増加した一方、配当金の支払により180,534千円減少し、また自己株式の取得により株主資本が199,999千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、2021年1月の緊急事態宣言の再発令を受け、国内外の感染拡大による影響を見通すことが難しく、また、業績への影響規模についても予想することが困難であると判断し、引き続き未定とさせていただきます。今後の感染状況・市場環境を見極めながら、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,431,832	2,149,872
受取手形	7,934	10,596
売掛金	960,737	1,043,631
商品	—	1,900
仕掛品	204,951	207,984
原材料	3,503	3,991
その他	77,186	78,864
流動資産合計	3,686,146	3,496,841
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	206,942	198,135
構築物(純額)	21,676	20,035
車両運搬具(純額)	803	500
工具、器具及び備品(純額)	58,971	57,033
リース資産(純額)	2,091	522
土地	245,938	245,938
有形固定資産合計	536,422	522,165
無形固定資産		
ソフトウェア	348,453	412,044
リース資産	241	60
のれん	676,140	649,094
その他	1,044	1,033
無形固定資産合計	1,025,880	1,062,233
投資その他の資産		
投資有価証券	534,455	595,056
関係会社株式	30,000	30,000
関係会社出資金	3,762	3,762
敷金	36,104	36,131
繰延税金資産	81,296	58,445
その他	58,835	56,775
投資その他の資産合計	744,454	780,170
固定資産合計	2,306,757	2,364,569
資産合計	5,992,903	5,861,411

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	5,023	21,414
電子記録債務	533,187	508,573
買掛金	572,246	557,411
短期借入金	365,000	280,500
1年内返済予定の長期借入金	32,153	34,047
リース債務	2,520	—
未払金	78,023	66,781
未払費用	46,108	98,050
未払法人税等	99,763	115,309
賞与引当金	3,891	—
その他	77,464	87,331
流動負債合計	1,815,380	1,769,420
固定負債		
長期借入金	157,144	353,573
その他	8,224	8,224
固定負債合計	165,368	361,797
負債合計	1,980,749	2,131,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	513,680	513,680
資本剰余金	463,680	463,680
利益剰余金	3,052,341	2,928,130
自己株式	△86	△200,086
株主資本合計	4,029,614	3,705,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,960	21,038
その他の包括利益累計額合計	△24,960	21,038
新株予約権	7,500	3,750
純資産合計	4,012,154	3,730,192
負債純資産合計	5,992,903	5,861,411

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	7,161,161	4,503,258
売上原価	5,576,504	3,541,881
売上総利益	1,584,657	961,376
販売費及び一般管理費	1,021,573	775,670
営業利益	563,084	185,706
営業外収益		
受取利息	127	86
受取配当金	4,075	4,482
投資事業組合運用益	5,995	—
為替差益	6,110	—
助成金収入	—	11,167
その他	2,018	3,281
営業外収益合計	18,328	19,017
営業外費用		
支払利息	621	949
為替差損	—	1,668
投資事業組合運用損	—	413
自己株式取得費用	—	1,274
その他	—	95
営業外費用合計	621	4,401
経常利益	580,790	200,321
特別利益		
助成金収入	—	67,615
新株予約権戻入益	—	3,750
特別利益合計	—	71,365
特別損失		
固定資産除却損	1,031	—
臨時休業等による損失	—	120,179
たな卸資産評価損	—	24,211
特別損失合計	1,031	144,391
税金等調整前四半期純利益	579,759	127,296
法人税、住民税及び事業税	163,548	68,269
法人税等調整額	30,750	2,702
法人税等合計	194,298	70,972
四半期純利益	385,460	56,324
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,460	56,324
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,777	45,998
その他の包括利益合計	△24,777	45,998
四半期包括利益	360,683	102,322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	360,683	102,322
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2020年3月31日開催の取締役会決議に基づき、第3四半期累計期間で自己株式440,900株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が199,999千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が200,086千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。